

# 分科会3 島しょ地域におけるエコツーリズム

司会：海津ゆりえ

## サンゴ礁地域という特性を踏まえたエコツーリズム推進の意義と課題

- ・ エコツーリズムは、サンゴ礁のある島しょ地域の豊かな自然環境を活かし、将来にわたってその保全と観光の振興に貢献
- ・ 島しょ地域の特性に即した環境を基礎とする地域振興だけでなく、地域住民と旅行者があらためて地域の自然・歴史・文化の価値を再認識するための重要なアプローチ

## エコツーリズムを推進するサンゴ礁地域間の相互連携の可能性

- ・ 沖縄、バリ島、グレートバリアリーフなどでのエコツーリズムの優良事例を共有
- ・ これまでの知見・経験を島しょ地域間で共有・連携していくことが重要
- ・ 地域のエコツーリズムの発展には、地域と地域、地域と行政等をつなぐコーディネーターが重要。

## 「奄美・琉球」の世界自然遺産登録

- ・ 「奄美・琉球」の世界遺産登録が実現し、豊かな自然環境の保全と持続可能な観光を推進する取り組みの重要性が強調された。